



「医療専攻」便り

三条東高等学校 Vol. 1 (令和2年3月25日)

医療専攻4期生活動内容(活動期間平成31年4月～令和2年3月)

●医療専攻開講式 4月18日(木) 16:15～17:05

“医療従事者”を目指す「医療専攻」第4期生40名の開講式が行われました。



●医療専攻講演会① 5月21日(火) 16:00～17:00

講師：新潟県看護協会 星野 洋子 様

演題：看護師のキャリア形成

内容：医療を目指す者の心構え、今後の自分たちに必要なことを学びました。

キャリアをデザインすることは、「自分の人生の過ごし方」を決めることであり、人生の節目節目にデザインすることの重要性を強調されていました。



○医療専攻学習会① 5月23日(木) 16:15～17:05

内容：自分の強みを整理し、将来やりたいことや夢を実現するために必要なことはなにかをまとめました。

●医療専攻講演会② 6月13日(火) 16:00～17:00

講師：新潟医療福祉大学 牧口 智夫 様

演題：医療技術の進歩と倫理について

内容：不妊治療、クローン技術、再生医療、ゲノム編集といった医療技術の進歩についての専門的な話、医師の行為が問題視された事案、生命倫理の課題など、人として何が正しいのか常に考え続けなければならないといった医療人としての倫理観についてのお話がありました。



○医療専攻学習会② 6月18日(火) 16:15~17:05

内容： 「トロッコ問題」についての話し合い
「トロッコ問題」とは「ある人を助けるために他の人を犠牲にするのは許されるか？」という倫理学の思考実験。この問題について自分はどのような判断をするか？グループ討議し、発表しました。



●医療専攻講演会③ 7月9日(火) 16:00~17:00

講師： 新潟市中央区役所健康福祉課 清水 智子 様
演題： 看護でつなぐ国際協力
(青年海外協力隊員活動レポート)
内容： セネガルでの青年海外協力隊員活動体験をもとに、セネガルとはどのような国か、赴任当初の苦労されたお話、印象に残った事件、婦人グループ活動、看護は世界共通であることなど魅力的なお話をいただきました。



○医療専攻学習会③ 7月11日(木) 16:15~17:05

内容： 「国境なき医師団」の活動に参加した医療従事者のインタビューから、将来医療従事者として最も大切にしたいことを考えました。

○医療専攻病院見学の事前学習① 7月3日(水)

内容： 事前学習、病院について調べました。

○医療専攻病院見学の事前学習② 7月3日(水)

内容： 「病院見学事前マナー指導」
講師： 新潟市地域包括センター 岡田 智子 様



●医療専攻病院見学① 8月 2日 (金)

会場： 三条東病院 富永草野病院 9:30~11:30
三条総合病院 済生会三条病院 13:30~15:30

●医療専攻病院見学② 8月5日 (月)

会場： 新潟大学医歯学総合病院 13:00~16:00

●医療専攻病院見学③ 8月20日 (火)、21日 (水)

会場： 三条東病院 燕労災病院 9:30~11:30
三条総合病院 三之町病院 13:30~15:30



○医療専攻病院見学①②③のまとめ 8月21日 (水) 13:30~14:30

内容： グループ討議・発表

病院見学①②③に行き、医療の現場を自分の眼で実際に見て気付いたことについて情報の共有を行い、その結果をまとめました。見学した病院は地域の中で異なる役割がそれぞれにあること、病院内には様々な職種の医療従事者が一つのチームとなって治療にあたっていることを目の当たりにしました。また、本校の卒業生の看護師から直接お話を聞く機会もあり貴重な機会になりました。



●医療専攻講演会④ 9月3日（火） 16:00～17:00

講師：新潟青陵大学 柄澤 清美 様

演題：地域包括ケアシステムとは

内容：高齢化の進行に伴い、医療や介護に関わる社会保障費が今後大きく増加していくことが明白となり、医療の概念について転換が求められている。その解決策として地域包括ケアシステムが構築されてきた。そのために市民一人一人の自助・互助を促し、地域で支え合う意識を推進していくことが期待されている。地域包括ケア時代を迎えた中で、将来どんな「意識」や「心構え」をもって医療専門職を目指していくのか？どんな役割を果たしたいのか？という問いかけをいただいた。



○医療専攻学習会④ 9月 6日（金） 16:15～17:05

内容：がん患者が治療と仕事を両立させていくためにどのような支援が必要とされているか、資料から読み取れることを話し合いました。